

大塚製薬株式会社と明治安田生命保険相互会社との健康増進に関する包括連携協定を結ぶ

市は1月13日、大塚製薬株式会社（本社・東京都千代田区神田司町）と明治安田生命保険相互会社（本社・東京都千代田区丸の内）とで、市民の健康増進に関する包括連携協定の締結式を行いました。

大塚製薬との協定内容は、①健康づくりや食育の推進②熱中症対策③スポーツ活動への参加促進④災害時の支援⑤地域活性化⑥その他市民サービスの向上の6項目であり、同社では「熱中症対策については要望もあり、水分補給の大切さを伝えていきたい。」とのこ

とです。

また、大塚グループが全国の小中学校・特別支援学校等に寄贈している「まんがヘルシー文庫」を市立図書館にも寄贈されました。

明治安田生命保険との協定内容は、①健康づくりやスポーツ振興②がん対策③感染症対策④地域活性化⑤その他市民サービスの向上の5項目での連携であり、同社は「地域のイベントなどを通して取組みを推進していきたい。」と述べられていました。



包括連携協定を結んだ大塚製薬札幌支店の今井支店長（写真左）と図書館に寄贈された「まんがヘルシー文庫」（写真右）



包括連携協定を結んだ明治安田生命保険の森元旭川支社長

サイバー空間の脅威に対する社会全体の対処能力の強化

■ネットの影に潜むサイバー犯罪 あなたを守るサイバーセキュリティ

近年、スマートフォンの普及等によりインターネット利用者の増加傾向に伴い、ネットバンキングに係る不正送金事案や、偽サイトに係るフィッシング詐欺事案及びランサムウェア等の不正プログラム事案等、国民生活を脅かすサイバー犯罪の危険性が社会全体で大きく取り上げられています。

サイバー犯罪の被害に遭わないように、次の対策を実施しましょう。

- ①IDやパスワードは、自分自身でしっかり管理する。
- ②パソコンやスマートフォンにはウイルス対策ソフト

トをインストールする。

- ③パソコンの基本ソフト（OS）やウイルス対策ソフトは常に最新の状態にしておく。
- ④身に覚えのないメールの添付ファイルやURLは開かない。
- ⑤不必要なアプリや信頼のおけないサイトからソフトウェアをダウンロードしない。
- ⑥定期的にバックアップデータを保存する。
- ⑦オンラインショップでの買い物では、そのサイトが本物かどうかよく確認する。

サイバーセキュリティは、一つの対策を講じれば大丈夫というわけではありません。複数の対策を併用してインターネットを安全に利用しましょう。

●詳細 芦別警察署 ☎22-0110

